

テロ対策合同訓練を実施

八幡浜署では、6月16日 テロ対策に万全を期すため、伊方発電所において松山海上保安部及び四国電力と合同で、ドローンを使用した爆発物テロ訓練を行いました。

1 訓練の想定

発電所の沖合に現れた不審ボートから爆発物を搭載したドローンが飛び立ち、発電所構内に爆発物を降ろして、再びボートに戻っていった。

2 訓練の様子



ドローンが爆発物を搭載して飛来



パトカー等で爆発物を確認



爆発物を安全に回収



警察船と巡視船で不審ボートを確保

【訓練を終えて】

各機関との連携により爆発物を早期に、かつ安全に撤去することができました。
今後も様々な訓練を行い、テロ対策に万全を期してまいります。